

## 大阪港/外貿コンテナ上期

大阪港の外貿コンテナに発表した21年上期の外  
取り扱い個数が2021 貿コンテナ取り扱い個数

(速報値)に肉薄した。  
21年上期の内訳は、輸  
出が0・4%減の45万9  
684TEUで、うち実  
入りは10・0%増の20万  
り扱い個数は、16年が94  
万1642TEU、17年  
は99万7307TEU、  
18年が101万6665  
TEUと順調に増加して

# 取り扱い個数2%増

## 実入り輸出堅調 コロナ前に迫る

年上期にかけ、新  
型コロナウイルス  
感染拡大前の19年  
の水準に迫ってい  
る。コロナ禍で特

いたが、20年は新  
型コロナの感染拡  
大が輸出入ともに  
影響し、100万  
5908TEU

に20年上期に需要が低迷  
したが、主力の輸入に加  
え、実入りの輸出が堅調  
で、港勢が回復傾向にあ  
る。

(速報値)は、前年同期  
比2・0%増の102万  
9696TEU(20年コ  
ンテナ換算で、19年上期  
のコンテナ取り扱い個数  
103万5334TEU

(速報値)まで落ち込ん  
でいた。下期にかけて緩  
やかに荷量に戻り、コロ  
ナ禍以前の水準に近付き  
つつある。

大阪港湾局が7月30日

上期の外貿コンテナ取

(根来冬太)